

「原水爆禁止 2019 年世界大会」が開催されるに当たり、メッセージをお送りします。

1945 年 8 月 6 日、一発の原子爆弾が投下され、一瞬のうちに広島を壊滅させ、多くの尊い生命を奪い、人々の心と体に決して癒えることのない傷を残しました。

被爆から 74 年目を迎える今日においても、多くの方が原爆の後遺症に苦しんでおられます。

被爆者の核兵器廃絶の願いや決意は、我々一人ひとりの行動により、必ずや全世界、将来の世代へと繋がり、世界恒久平和に結実するものと信じています。

原水爆 2019 年世界大会において、これまで以上に平和を愛する人々が結束を高め「戦争も核兵器もない平和な世界」の実現に向け、共に力を尽くし行動してくださることを期待しています。

府中町は、非核宣言を行い「日本非核宣言自治体協議会」「平和首長会議」に加盟している町として、これからも平和行政に取り組んでまいります。

最後に「原水爆禁止 2019 年世界大会」のご成功と、ご参加の皆様のご活躍、ご健勝を心から祈念申し上げます。

令和元年 7 月 1 日

府中町長 佐藤 信治